

令和4年度 後期

学校評価



休み時間の様子 12/19

西予市立多田小学校

令和4年度 後期 自己評価書

西予市立多田小学校

－重要設問3点について－

1 学校へ行くのが楽しい

	R4 12月	R4 7月
よく当てはまる	76%	71%
やや当てはまる	21%	27%
	98%	98%
あまり当てはまらない	0%	2%
当てはまらない	2%	0%
わからない	0%	0%
	2%	2%

前期と同様に高い評価であった。「全校で仲が良く、嫌がらず学校に行ってくれるので安心している」と、複数の保護者からご意見をいただいた。しかし、当てはまらないとした児童もいたので、児童が相談しやすい環境をつくるなど、ふだんから声掛けを行い、信頼関係づくりに努めていきたい。

2 家へ帰るのが楽しい

	R4 12月	R4 7月
よく当てはまる	86%	76%
やや当てはまる	7%	22%
	93%	98%
あまり当てはまらない	5%	0%
当てはまらない	2%	2%
わからない	0%	0%
	7%	2%

前期よりも若干評価が下がってはいるものの、引き続き高い評価であった。さらなる児童理解と対応、及び家庭との連携に努め、温かい雰囲気の中で、児童の健全育成に当たっていきたい。

3 多田が大好き

	R4 12月	R3 12月
よく当てはまる	90%	91%
やや当てはまる	2%	7%
	92%	98%
あまり当てはまらない	2%	2%
当てはまらない	5%	0%
わからない	0%	0%
	7%	2%

前期よりも若干評価が下がってはいるものの引き続き高い評価を得ている。「学校行事、読み聞かせなどで地域との関わりがあって良い」というご意見をいただいている。今後さらに地域との連携を深め、多田の特色を生かした教育活動を推進し、ふるさと多田を愛する児童の育成に努めていきたい。

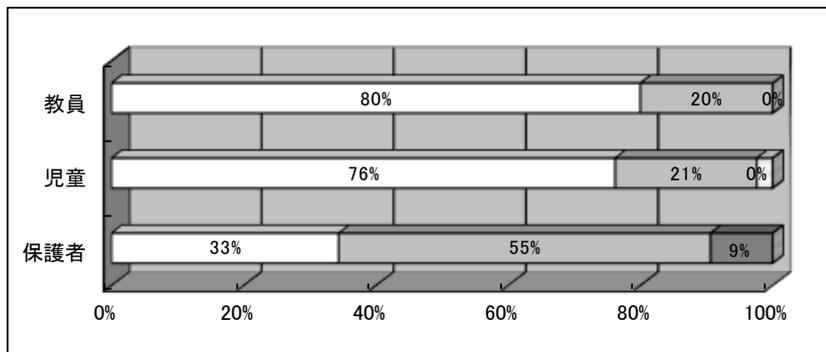
令和4年度 後期学校評価の結果と課題

西予市多田小学校

内容が等しい項目の児童・保護者・教職員の結果の比較と考察 ※は重点項目

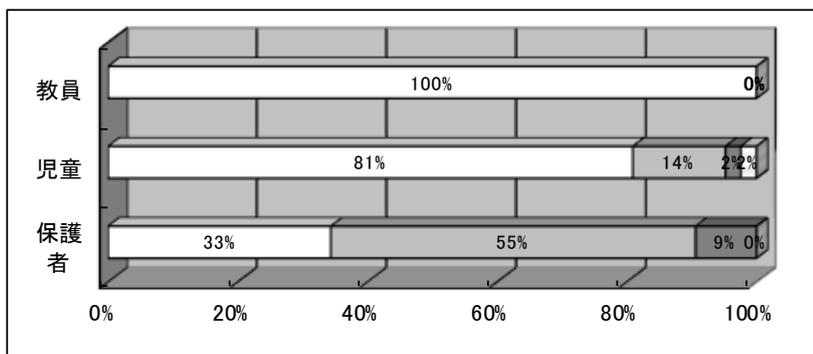
<学習指導>

1 よく分かる授業



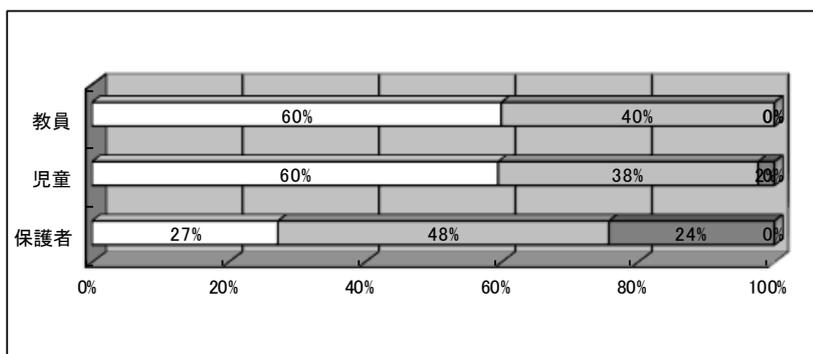
・「十分」との回答が、三者ともに前期よりも増加し、「やや不十分」との回答が減少していた。
 今後も更に授業内容を工夫したり、個に応じた指導を実践したりして「よく分かる授業」を目指したい。

2 学力の定着 ※



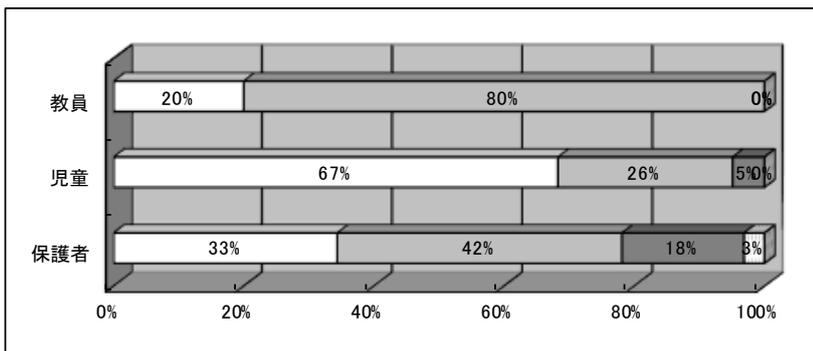
・「十分」との回答が、三者ともに前期よりも増加し、「やや不十分」との回答が減少していた。
 全国学力状況調査（6年生）において正答率が全国平均を上回り、愛媛県のチャレンジテストでも県の正答率を上回るなど、学力の定着がうかがえる結果が出ている。

3 家庭学習



・「十分」との回答が、教員と児童が10%ずつともに前期よりも増加した。児童の実態に合わせて宿題の量を調整したり、「生活チェック表」等を活用して家庭学習の見直しを行ったことが家庭学習に良い影響を与えたと考えられる。

4 読書指導

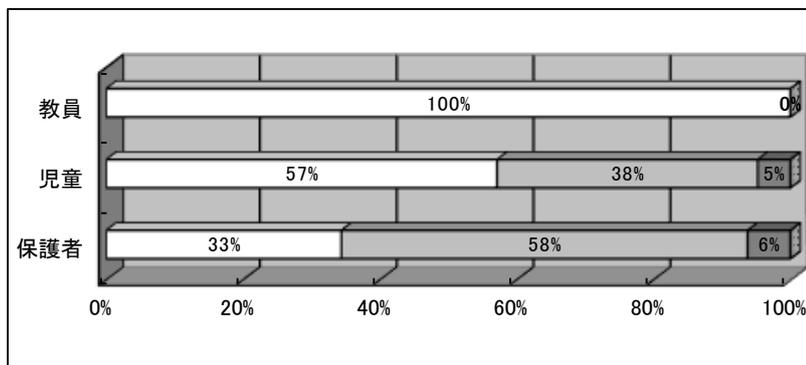


・前期よりも教員の評価が下がっていた。朝の運動会練習や奉仕活動があり、本を借りられない日があったことが影響しているのかもしれない。朝、本を借りる時間を確保したり、「読書タイム」「読み語り」等を充実させたりして、今後も読書指導に力を入れていきたい。

<生活指導・生徒指導>

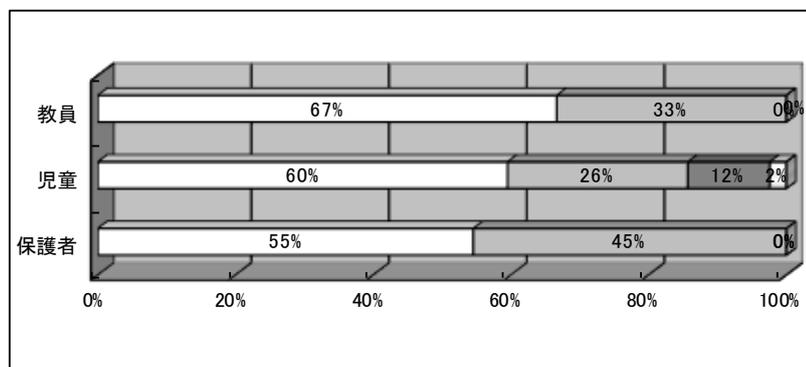
5 あいさつ・言葉・返事 ※

十分 おおむねよい やや不十分 不十分



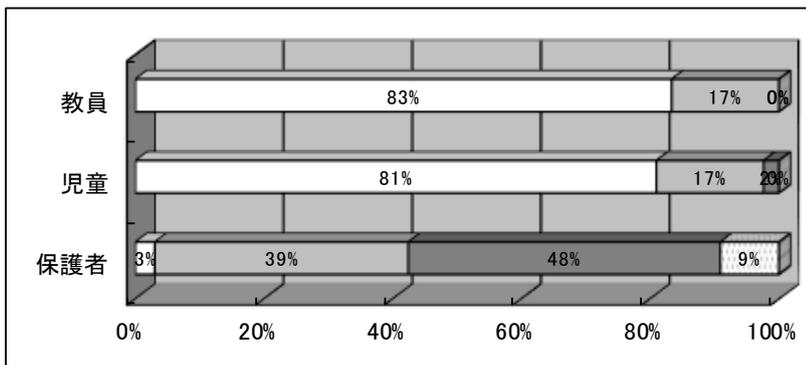
・前期「十分」とした教員は、29%であったが、100%に上昇した。実際に児童の挨拶がとても良くなっており、赤十字委員会主催の挨拶運動の効果であると考えられる。地域の方へも同じように良い挨拶ができるよう継続して指導していきたい。

6 生活指導 ※



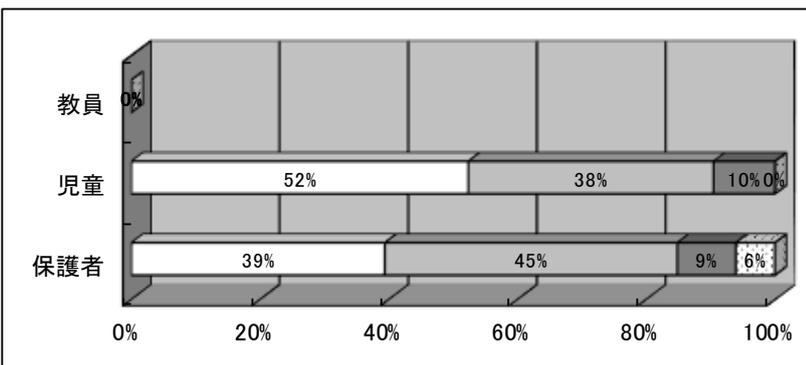
・生活指導についてはおおむね良い評価を得ている。「歯の健康への取組が積極的で助かっている」「全校で仲が良く、嫌がらず学校に行ってくれるので安心していている」というご意見が寄せられている。

7 奉仕



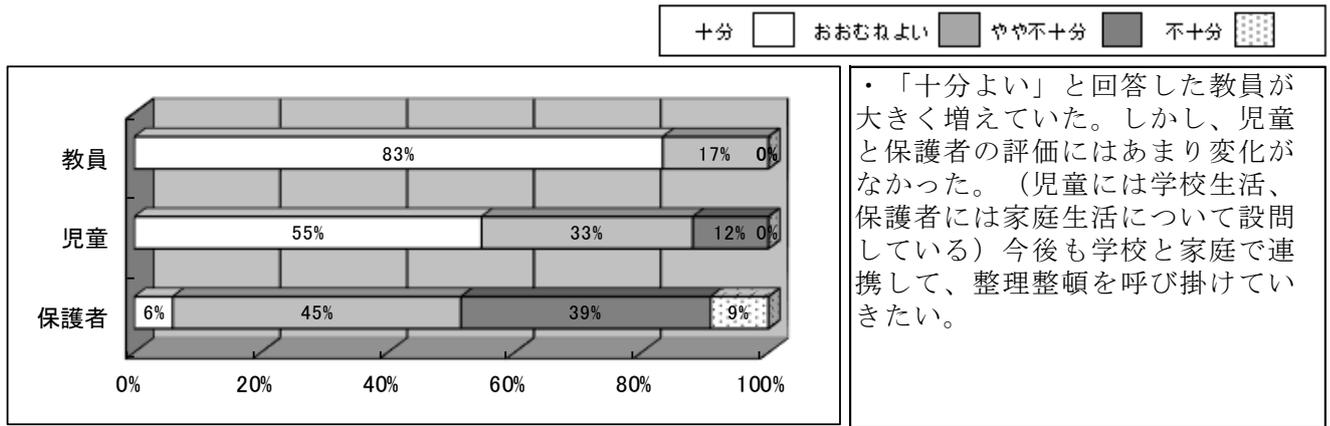
・全体的に評価が上がっている。子どもたちが、自主的に朝奉仕に出る姿を目にすることが多くなった。

8 手伝い



・「十分」と回答した児童が、前期の68%→52%、保護者43%→39%と評価が下がっていた。学校での奉仕作業の頑張りが、家庭でのお手伝いに生かされるよう声掛けを行っていきたい。

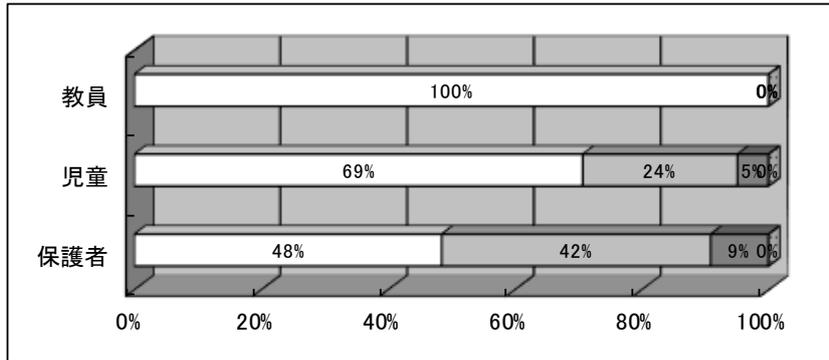
9 整理整頓



・「十分よい」と回答した教員が大きく増えていた。しかし、児童と保護者の評価にはあまり変化がなかった。（児童には学校生活、保護者には家庭生活について設問している）今後も学校と家庭で連携して、整理整頓を呼び掛けていきたい。

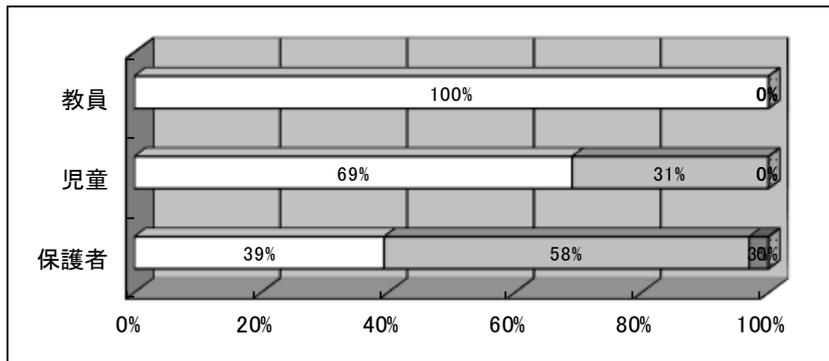
<人権教育>

10 思いやり



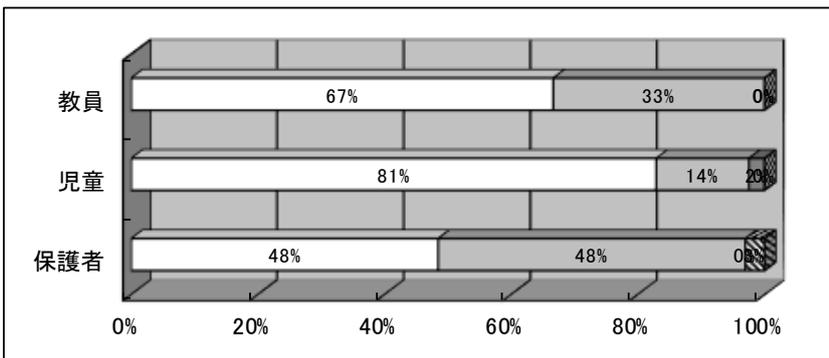
・「十分よい」と回答が教員が大きく増えていた。しかし、児童と保護者の評価にはあまり変化は見られなかった。児童の内面での変化が実践力となって行動としても現れるよう指導を続けたい。

11 正義感



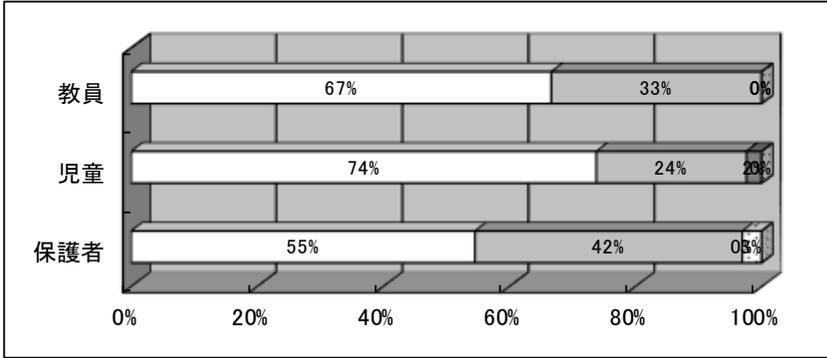
・前期同様、教員・児童・保護者ともに高い評価であった。今後も学校教育全体を通して、規範意識や正義感の育成を機会を捉えて行っていきたい。

12 集団作り



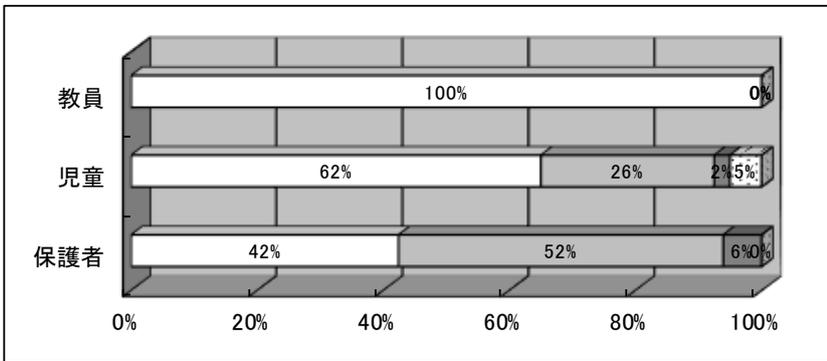
・特に児童の「十分よい」の評価が、前期の54%→81%と大きく向上していた。これは、児童にとってより良い集団作りができてきたことが考えられる。今後もこの関係を大切にしていきたい。

13 いじめ防止 ※



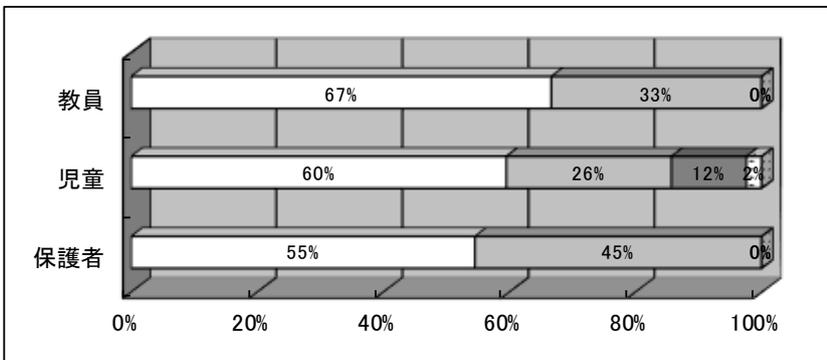
・三者ともに高い評価である。しかし、いつ何時いじめが発生するか予測はできないため、今後も実態把握に努め、子どもたちに寄り添った教育活動を実践し、いじめの早期発見、早期解決に努めたい。

14 教育相談



・保護者から「一人ひとりの良さを理解していただいている」とご意見をいただいている。しかし、少数ではあるが、悩みを教員や保護者に相談できにくいと感じている児童がいた。児童が相談しやすい環境を作るために、ふだんから声掛けを行い、信頼関係づくりに努めていきたい。

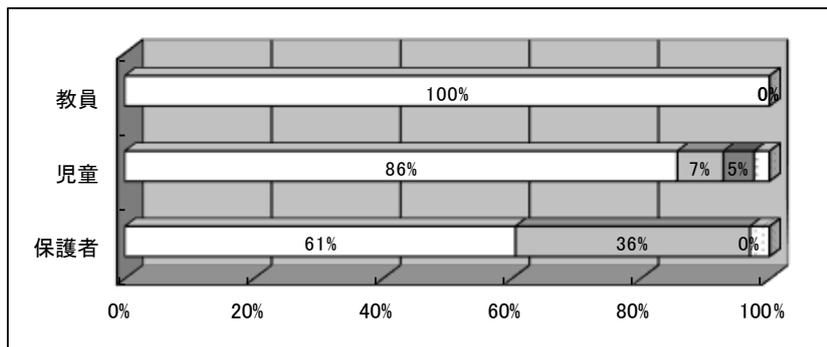
15 早寝早起き朝ごはん ※



・前期同様おおむね高い評価であった。しかし、「やや不十分」と解答した児童が前期の0%から12%に増えていた。これからの寒い季節でも規則正しい生活ができるよう、家庭と連携を取りながら指導していきたい。

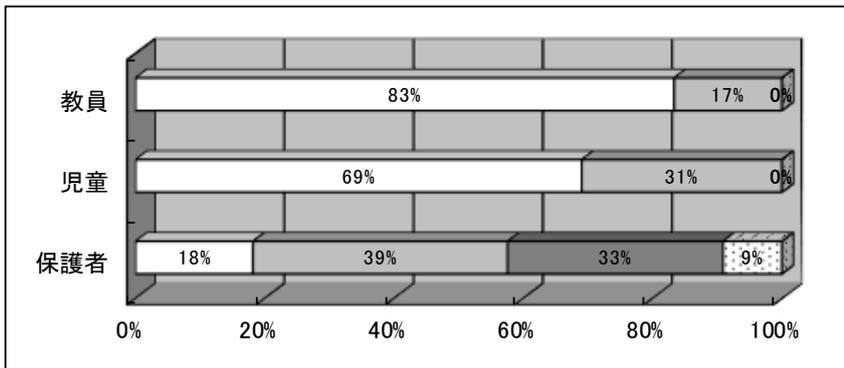
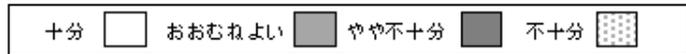
<健康・安全>

16 心の健康



・「十分」と回答した児童が、71%→86%に、教員が、43%→100%に評価が上がっていた。長い2学期であったが、充実した学校生活を送ることができた結果ではないだろうか。今後も児童の不安や悩みに気を配り、心の健康づくりに努めたい。

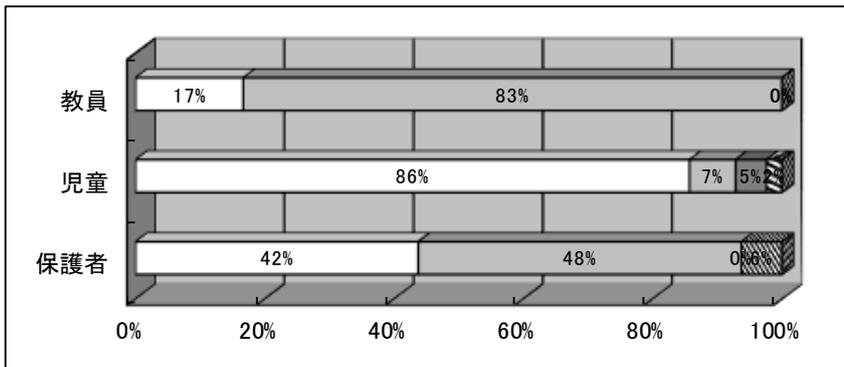
17 危機回避能力



・前期よりも全体としての評価が上がっている。本年度は、宇和消防署の方々を招き、消火体験訓練を行うことができた。今後も昨年度に引き続いて、「告知なし」の避難訓練を行い、危機回避能力の育成に努めたい。

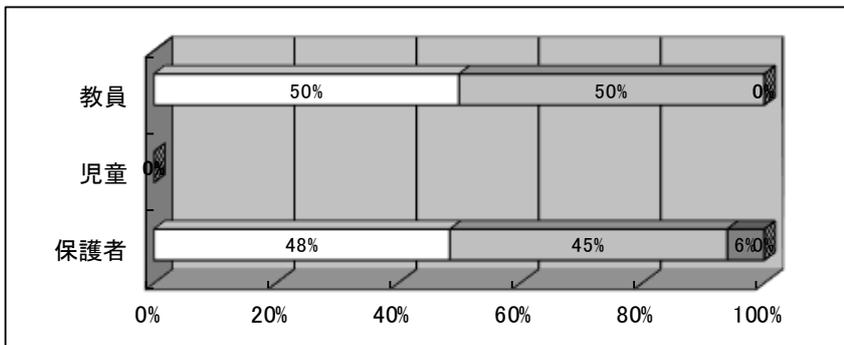
<家庭との連携>

18 学校・PTA行事 ※



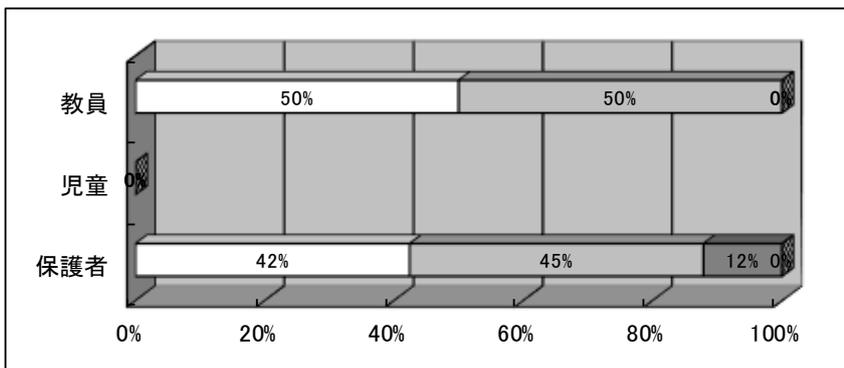
・昨年度よりも実施できたPTA行事が多かったためか、前期よりも全体的に評価が上がっている。保護者の皆様の協力により、感染症対策を徹底した上でPTA行事を行うことができ感謝している。

19 通信等



・前期同様、評価が高かった。「ホームページの更新が多くて嬉しい」というご意見が多数寄せられている。今後も子どもたちの学校での様子を積極的に発信していきたい。

20 保護者への対応



・保護者からは前期同様、高い評価をいただいている。今後も、保護者からの相談、意見等について迅速かつ真摯に対応していくよう努めたい。